

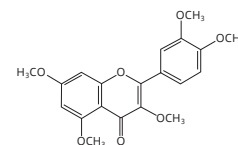
NEW

## SIRT1 活性化・抗糖化作用を有するポリメトキシフラボノイド PURESIRTMAX<sup>®</sup> (3,5,7,3',4'-Pentamethoxyflavone)

PURESIRTMAX<sup>®</sup> (3,5,7,3',4'-Pentamethoxyflavone) は、長寿遺伝子 SIRT1 に対する活性化作用や抗糖化作用などの生理活性を有します。

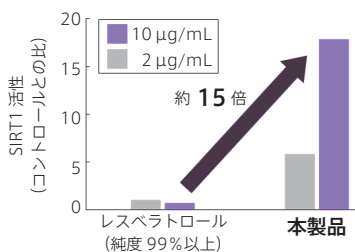
## MEMO

黒ウコン (*Kaempferia parviflora*) はタイ、ラオス原産のショウガ科バンウコン属の植物です。現地では古来より日常的に摂取されている伝統生薬であり、特徴成分はポリメトキシフラボノイドです。ポリメトキシフラボノイドはフェノール性水酸基がメトキシ基に置換されたフラボノイドであり、様々な生理活性が報告されています。PURESIRTMAX<sup>®</sup> (3,5,7,3',4'-Pentamethoxyflavone) は、黒ウコンに含まれるポリメトキシフラボノイド (KPMF : Poly Methoxy Flavonoid from *Kaempferia parviflora*) のうち、**最も高い SIRT1 活性化作用**を有しています。



## 生理活性

## ■SIRT1 活性化作用



本製品およびレスベラトロール (Resveratrol, 赤ワインなどに含まれるポリフェノール) による SIRT1 活性化作用を合成ペプチドを基質に用いて *in vitro* で比較した。

## ■抗糖化作用

	本製品	アミノグアニジン
IC <sub>50</sub> (μg/ml)	5.9	165.5

本製品およびアミノグアニジンによる抗糖化作用を比較した。

出典 Nakata, A., et al., *Nat. Prod. Commun.*, **9** (9), 1291~1294 (2014). [PMID : 25918795] より改変

品名	メーカー 商品コード	包装 / 価格 (¥)
PURESIRTMAX <sup>®</sup> (3,5,7,3',4'-Pentamethoxyflavone) NEW	TKW P2701B1	1 g / 100,000

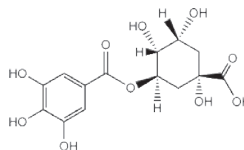
## 特長

- 純度 : ≥98%
- 分子式 : C<sub>20</sub>H<sub>20</sub>O<sub>7</sub>
- CAS 番号 : 1247-97-8
- 分子量 : 372.37

## 茶葉に含まれるポリフェノール

## Theogallin (3-Galloylquinic Acid)

テオガリン (Theogallin, 3-galloylquinic acid) はチャの旨味に関与するとされています。純度 97% 以上と高純度なため、生物活性の研究以外にも成分分析の標準品としても使用可能です。



## MEMO

チャ (*Camellia sinensis*, 茶) はツバキ科の植物で、葉をお湯で煎じたお茶は江戸時代以降広く人々に飲まれており、現在でも極めて身近な健康飲料のひとつです。近年、チャのポリフェノールに関する研究が進められ、数多くの生理機能が見出されています。

品名	メーカー 商品コード	包装 / 価格 (¥)
Theogallin (3-Galloylquinic Acid)	TKW P2940	5 mg / 54,700



(株) 常磐植物化学研究所のホームページがより充実した内容になってリニューアル!

NEW!  
SDGs  
SDGsに関するページを新たに追加!

スマートフォンでも見やすいレイアウトになりました!

https://www.tokiwaph.co.jp/